

長野県

グリーンボンドの ご案内 *Nagano Green Bond*

発行年限

満期一括
10年

定時償還
20年

対象
法人向け

発行単位
1,000万円

発行時期
2024年
10月

「長野県グリーンボンド」の概要

年 限	10年(満期一括)	20年(定時償還)
発 行 額	総額100億円程度	
条 件 決 定 日	2024年10月を予定	
引 受 会 社	みずほ証券株式会社(事務) 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 野村證券株式会社	
適 合 性 評 価	第三者機関である株式会社日本格付研究所(JCR)より、国際資本市場協会(ICMA)によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2022年版への適合性について、評価を受けています	
購 入 先 対 象	法人投資家	
投 資 表 明	投資表明を頂ける投資家様については本県ホームページ上で投資家名をご紹介します	

「長野県グリーンボンドフレームワーク」について

- グリーンボンド発行にあたり、充当事業選定のプロセス、資金管理方法、レポーティング方法等について、フレームワークを作成しています。
- フレームワークの詳細及び、過去の長野県グリーンボンドに係るレポーティングについては、本県ホームページ上で公開しています。



HP:長野県グリーン
ボンドの発行について

お問い合わせ先

みずほ証券株式会社 長野支店

026-223-6189

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

026-224-0216

野村證券株式会社 長野支店/松本支店

026-226-9723/0263-33-6581

長野県が今年もグリーンボンドを発行します

- 長野県は、令和元年に都道府県としては全国で初めて「気候非常事態宣言 - 2050ゼロカーボンへの決意 -」を発出し、また、令和3年に策定した「長野県ゼロカーボン戦略」では、温室効果ガス正味排出量を2030年度に2010年度比で60%削減する目標を設定しました。
- この目標の達成に向け、グリーンボンドの発行を通じ、県内の自然災害の影響緩和と二酸化炭素(CO2)排出量実質ゼロにするための取組を更に推進してまいります。

主な充当予定事業

プロジェクト分類	事業	実施内容(予定)
再生可能エネルギー	● 小水力発電所の設置	● 小水力発電施設:5基建設(大田市、伊那市、飯綱町等)
クリーン輸送	● しなの鉄道の車両更新に対する補助	● しなの鉄道:4両更新
エネルギー効率	● 県有施設の新築・改築・設備等の更新(照明のLED化)	● 特別支援学校教室増設事業(諏訪養護学校) ● 県有施設照明LED化2か所(ホクト文化ホール、県庁)
気候変動への適応	● 水害対策のための河川改修(拡幅や掘削工事) ● 農業用ため池の改修	● 河川改修事業:223か所 黒沢川(安曇野市)、神川(上田市)、志久見川(栄村)等 ● ため池整備事業:11か所(長野市、上田市、塩尻市)
	● 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策	● 砂防事業:165か所(筑北村、松本市、千曲市等) ● 治山事業:72か所(長野市、松本市、上田市等) ● 地すべり・急傾斜地崩壊対策:118か所(長野市、木曾町、大鹿村等)
	● 交通インフラ整備(信号機電源付加装置、道路防災等)	● 信号機への非常用電源設置:1か所(長野市) ● 道路法面工事:52か所(松本市、飯田市、大田市等)
生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理	● 森林環境保全のための林道整備	● 林道事業:林道事業:2か所 長谷高遠線(伊那市)、大島氏乗線(喬木村)

※年度末の事業執行状況により、充当事業を決定予定

充当事業例(令和5年度)

1 道路防災事業(法面工事)

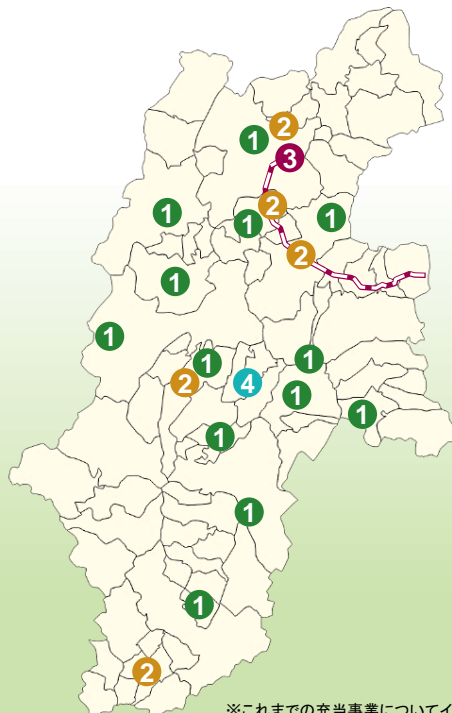


- 道路防災機能の向上を図るため、落石危険への対策や老朽化した既設の法面の修繕対策等を実施

2 農業用ため池の改修



- ため池決壊による下流域の人家、農地、公共施設等への被害防止のための改修



3 しなの鉄道の車両更新



- 現行車両よりもエネルギー効率が改善される新型車両の導入

4 諏訪湖環境研究センターの整備



- 水環境と生物多様性の保全を目的とした調査・研究を行う施設及び設備の整備

※これまでの充当事業についてインパクトレポートブック(本県ホームページで公表)にも掲載しています